

平成 26 年 12 月吉日

各 位

主催：SERID 研究会

ニューマーク-D 法によるため池堤体の地震時安全性診断手法 講演会 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2011 年の東日本太平洋沖地震では、約 2,000 個弱のため池が被災し、一部のため池では越流による破堤・決壊がおき、近隣民家を巻き込んだ甚大な災害が発生いたしました。また、その被害総額は 300 億円以上にも及ぶものと想定されております。

このような広域多所に及ぶ被害を受けて、農林水産省では 10,000 箇所を超える「警戒ため池」をとりまとめております。これら膨大なため池の耐震診断を適切に実施するためには精度よくかつ簡易に堤体の安全性を診断する必要があります。

以上のような背景のもと、ため池の地震時の安全性を診断するための考え方から実務における最新の診断手法までを系統的に話題提供いただくとともに、耐震診断事例も含めて最新事例をご説明いただく講演会を開催いたします。

東京理科大学・龍岡文夫教授には、ため池堤体の耐震設計と施工管理および両者の関連についてご講演いただきます。茨城大学教授・毛利栄征先生には、土地改良事業設計指針「ため池整備」の改訂の背景と考え方についてご講演をいただきます。農村工学研究所上野和広研究員からは、強度低下を考慮する堤体土の特性評価方法について（仮）話題提供させていただきます。

また、SERID 研究会からは、土のせん断強度に及ぼす地震時の累積損傷度やひずみ軟化を考慮した新しいニューマーク法による地震時斜面変位の予測手法についての講演をいたします。

お忙しい時期ではございますが、多数の御参加をお願い申し上げます。

敬具

記

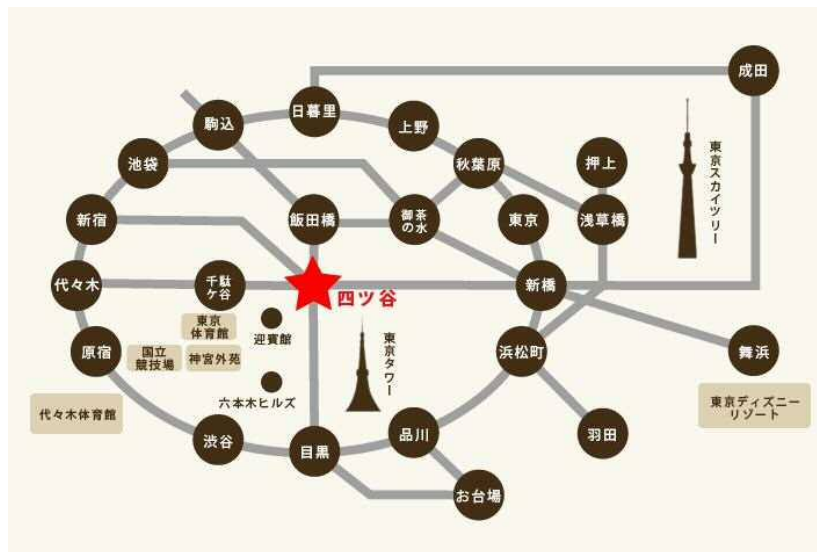
1. 開催日時：平成 27 年 2 月 27 日（金） 12：30～17：00
2. 会 場：スクワール麴町 5 階 全芙蓉（別紙案内図参照）
3. 参加料：10,000 円（ただし、SERID 研究会会員、および学・官公庁在籍者は無料）
4. テキスト：講演資料（当日受付時に配布）
5. CPD プログラム：（公社）農業農村工学会 認定（研修コード：91300614001、単位：4CPD）

スケジュール（案）：

時 間	内 容	講 師
12:30～12:35	開会の挨拶	研究会事務局
12:35～14:00	ため池堤体の耐震設計と施工管理および両者の関連	東京理科大学 教授 龍岡 文夫 先生
14:00～15:00	土地改良事業設計指針「ため池整備」の改訂の背景と考え方ー老朽ため池の耐震診断上の課題ー	茨城大学農学部教授 毛利栄征 先生 農研機構フェロー 農村工学研究所外部助言委員
15:00～15:10	休 憩	
15:10～15:55	「強度低下を考慮する堤体土の特性評価方法について」（仮）	農研機構 農村工学研究所 施設工学研究領域 上野 和広 研究員
15:55～16:40	ニューマーク-D 法によるため池堤体の変形予測手法と解析事例（仮）	SERID 研究会 デューティン・アントワン
16：40～	閉会の挨拶	研究会事務局

SERID 研究会 平成 26 年度技術講演会 会場のご案内

1. 会場名：スクワール麹町
2. 住 所：東京都千代田区麹町 6 丁目 6 番地
TEL：03-3234-8739
3. 最寄駅：JR 中央・総武線「四ツ谷」駅
東京メトロ丸の内線・南北線「四ツ谷」駅
4. 案内図：下図参照



F A X ・ 返 信 票

平成 年 月 日

SERID 研究会事務局 行
(F A X : 0 3 - 5 3 6 8 - 4 1 0 5)

平成 26 年度技術講演会 (平成 27 年 2 月 27 日 (金) 12 : 30 ~)

参加申込書 (一般用)

貴社・部署名

フリガナ

参加者御氏名	(TEL :)
(連絡ご担当者)	(FAX :)
	(E-mail :)

フリガナ

参加者御氏名	(TEL :)
	(FAX :)

フリガナ

参加者御氏名	(TEL :)
	(FAX :)

- ・参加者は1社につき3名様とさせていただきます。
- ・申込み受付を完了した方には、連絡ご担当者様宛に FAX でご連絡いたします。
- ・申込み締切後、受講票を連絡ご担当者様宛に E メールにてお送りいたします。
当日受付にご提出ください。
- ・参加料のお支払いにつきましては講演会当日、受付にてお支払いください。
- ・定員に達してからの「参加申込書」送信分につきましては、その旨電話にてご連絡いたしますのでご了承ください。

以 上